

COMMORE LIFESTYLE CATALOG #6

Buddy • Garden • Hobby • Scenery • Others

「和の庭」 建物から庭まで統一の取れた見事な和風庭園を紹介します

30数年前に上野原市四方津の山を削って造成されたコモアしおつは、周囲には自然が豊かに残っていますが、造成された1300軒の団地は積水ハウスを中心としたハウスメーカーによる建物が並び、宮脇檀さんデザインのカナダ風植栽とも相まって、都市型住宅といった風情の街になっています。そのため、多くのお宅では庭の植栽も洋風の趣きですが、中には和風の庭園を設えたお宅も見られます。今回はそんな和風の1軒について、奥様に庭の中からの写真撮影の許可をいただきましたのでご紹介します。

このお宅は道路に鋭角に挟まれた西向き三角地にあり、北東側には落ち着いた感じの平屋の邸宅、西側の先端から南側に和風庭園が作られています。道路から一段上がった宅地面は躑躅の低い生け垣、そして道路に面した邸宅北側は綺麗に手入れがされた竹垣で囲われ、古都の名刹か料亭のような風情を漂わせています。



西側と北側からの外観

庭面の先端にはイロハモミジが大きく枝を広げて日差しを和らげており、その足元には筧と蹲踞が配置され、周囲はびっしりと苔に覆われています。背の低い植え込みと幾らかの低木があるだけですが、道路からの視線も喧噪も届かないように感じる、まるで山の中のような静謐さに包まれています。



西側の筧と蹲踞と苔生した風情

西側から母屋の南側に回ると、西側とは少し趣きの異なる幾らか明るい庭園が広がります。芍薬など色彩鮮やかな花が植えられ、邸内から花や緑を楽しむことを考えて計画的に配置されていると感じられました。

こちら側にも筧と蹲踞が配置され、山上の住宅地であるコモアでは珍しい水のある風景が演出されて、落ち着いた和を感じさせてくれます。さらにこちらには石造りの灯籠も配置されていました。奥様のお話しでは、ご主人様は灯籠のサイズにも心を配られたのだそうです。



南側の庭

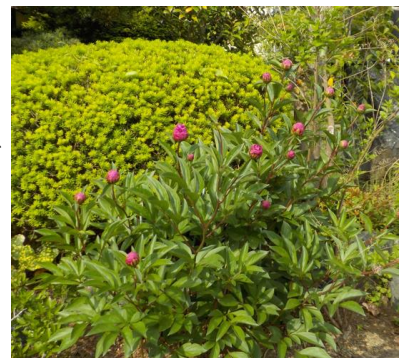


南側の筧と蹲踞と灯籠

この見事な和風庭園はご主人様が長年掛けて独力で仕上げたこと、その才能と努力に驚かされました。これからも素敵な庭造りを拝見したかったのですが、残念ながらご主人様は本年2月に逝去されました。

病床でも春の花々の手入れに気を揉まれていたとことで、筆者が伺った時には紅色の芍薬が饅頭のように咲いていたのが印象的でした。

謹んでご冥福をお祈りいたします。



庭には紅色の芍薬が

コモア ライフスタイル カタログは、仲間・庭・趣味・風景・その他のコモアしおつ住民の共通する話題をピックアップすることで、住民間の意見交換を活性化し、魅力的な街を再生することを目指すツールです。年数回不定期に発行し、コモア内に掲示・回覧すると共に、ウェブへのアップを行います。ご興味のある方、ご意見のある方は街並み保全実行委員会編集担当[clsc.editorial@gmail.com]までお知らせください。